



平成 25 年度第 1 号



理事長あいさつ

(唐橋理事長)

年中穏やかな気候で知られるこのベイエリアですが、それでも季節の変化を感じるこのごろです。桜を思い浮かべると、他にも色々ありますが、新しいことの始まりや喜びを連想するのは日本独特の感傷なのかもしれませんが、サンフランシスコ日本語補習校の新年度の始まりにはびったりだと思っています。



さて、新入生の皆さん、在校生の皆さん、そして保護者の皆様、この度はご入学、ご進学、おめでとうございます。また、在外教育施設として引き続きご支援の手を差し伸べてくださる日本国政府に真摯に感謝いたします。

本校は約 1300 名を預かる世界でも有数規模の補習授業校です。本校が設立された昭和 43 年(1968 年)から四十数年がたち、世界情勢も経済状態も変わっています。しかし、変わらないものもあります。その一つは日本の教育指針に則ったプログラムをわが子に受け続けさせたい保護者の気持ちでしょうし、また、本校の基本理念と目的もそうだろうと思います。

今日の我々は一授業日ずつ、一年度ずつ積み重ねてきた代々の関係者全員の協力の上にあります。そしてその努力の結果として日米の両方の教育システムを知り、経験し、両方の文化と言葉を習得し、日本の学校へも編入したり再渡米もし、より広い視野をもって日本を始め世界各地ですでに活躍する数多くの元在校生や卒業生、そして将来活躍する今の在校生達がいるのだらうと思っています。

今までも当たり前のようにあった本校がこれからもそうあり続けられるように、これまでの本校の歴史を振り返りながら、これからも基本理念から外れない様に前を向いて、理事、教職員、校長先生や教頭先生らと協力一致して本校の運営や経営に努力して行きたいと思えます。

引き続き、内外の関係者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

着任のあいさつ

(市川校長)

着任にあたって

市川貞男



このたび、菊地政幸校長の後任として、文部科学省から派遣されました市川貞男です。

歴史と伝統があり、1300 名を超える子どもたちが在籍するサンフランシスコ日

本語補習校の校長として、その職責の重さに身が引き締まる思いで着任いたしました。

サンフランシスコに到着して、日も浅いある日、日本食レストランで流ちょうに日本語を話す娘さんに出会いました。聞けば、米国生まれで現地校に通いながら、サンフランシスコ日本語補習校で、高校 2 年生まで学んだとのことでした。「日本に住んだことはありません。日本語の敬語は難しいですが、他は大丈夫です。」「宿題も多く、現地校と両方で大変でしたが、補習校へ通うのは楽しかったです。」と語ってくれました。彼女の話からも、サンフランシスコ日本語補習校の充実ぶりを知ることができました。

平成 25 年度のサンフランシスコ日本語補習校では、「確かな力を身につけ、国際社会に活躍する幼児・児童・生徒の育成」の学校教育目標の下、基礎・基本の確実な定着を目指す教育実践を徹底して、子どもたち一人一人のよりよい学びづくり、よりよい仲間づくりを進めてまいります。

これまで、理事会の皆様、保護者の皆様方と補習校の教職員が一体となって進めてこられた、「補習校に来てよかった」「大変だけど楽しい」と思える充実感と達成感が得られる学校づくりを受け継ぎ、さらに推進するために努力してまいります。皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新理事所感（役員・五十音順）

フランク 恵美（副理事長・総務委員長）

ご入学、ご進級おめでとうございます。昨年に引き続き二年目の理事会で、僭越ながら副理事長と総務委員長を務めさせて頂くことになりました。一年という短い任期の中で、補習校の未来に何を残せるのか。まだ模索中ではございますが、昨年度の保護者会活動で鍛えた心と体で誠心誠意頑張っていきたいと思っております。更なる補習校の魅力アップのために力走して参りますので、本年度もご支援ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



柳原 智子（財務役・財務委員長）

4月よりサンノゼ校高等部と中学部に進学した二人の娘がおります。昨年度に引き続き財務担当理事を務めさせて頂く事になりました。今年度は財務委員長として、昨年の経験を活かしながら健全な補習校財政の運営と、数年先を見据えた活動が出来ればと考えております。保護者の皆さまからご支援ご指導を頂戴しながら、本校のより一層の発展のために尽力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



佐藤 善一（監査役・法規委員長）

昨年度は、法規委員として一年間務めさせて頂きました。本年度は監査役を務めさせて頂くことになりました。長男が本校に入学してから毎年、何らかの役（図書委員・図書システム委員・保護者会役員・理事会役員）をやらせていただいております。おかげさまで長男は、今年でSF校の小学6年生、次男は4年生になります。微力ではありますが今年も本校に貢献できるようにがんばりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



青木 誠

補習校は、ここ、サンフランシスコおよびサンノゼ地区に暮らす子どもたちにとって日本の文化を学ぶことができる大切な場です。そんな補習校をより楽しくより有意義な場手伝いができたらとサンノゼ校で保護者会役員をさせて頂くことになりました。同時に、理事会へも参加させて頂く機会をいただきました。保護者会と理事会、立場は違いますが補習校を思う気持ちは同じです。それぞれの立場でがんばりたいと思います。一年間どうぞよろしくお願い致します。



有安 薫

本年度はサンノゼ保護者会副会長という立場から、同時に理事会に参加させて頂くことになりました。小学部3年生に進級した息子は、アメリカ生まれでありながら英語より日本語が得意で、補習校に通うことを毎週楽しみにしています。初めての理事会参加で勉強することばかりですが、先輩方のご指導を仰ぎながら、補習校のさらなる発展のために、微力ながらもお役に立てるよう努力いたします。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



小野 孝太郎

この数年間、自分がこの人生で「本当にしたいことは何か？」考えた結果、将来高校経営をすることに決めました。その実現に向けて今からできる行動の一つとして、保護者会役員に立候補させて頂きました。思いもよらず会長の役職を拝命し、理事会の末席に加えて頂くことになりました。大変未熟者ですが、精一杯役割りを果たし、己に足りないところを努力して埋めていこうと決意しております。どうぞ、よろしくお願い致します！





■ 崎山 峰

二年目の理事会参加となります。補習校では小4の息子がお世話になっております。今年度は法規委員、そしてシステム担当委員としてお手伝いさせていただくことになりました。本校発展のため微力ではありますが最善をつくす所存でおります。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 庄崎 純

SF校保護者会より理事会に参加させて頂くこととなりました。今年から一年生になる娘がSF校に通っています。昨年度は幼稚部で一年間、クラス委員としてお手伝いをさせて頂きました。日本語補習校に通うようになってまだ一年ですが、熱心な先生方やボランティアに協力的な保護者の皆様、そして充実した図書コーナーなど、本当に素晴らしい学校だと感じています。本年度は、理事・保護者会副会長として、補習校のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。



■ 田中 佐智子

理事会への参加は、二年目となります。小2に娘、小6に双子の息子がおり、これまで補習校を続けられましたのは、教職員の皆様や他の皆様方の励ましがあつたからと心より感謝しております。世界の架け橋となる未来の人材育成の場である日本語補習校。輝ける未来を担う子供達の教育の場の裏方で、報恩の思いを持って、微力ながらもお役に立てるよう努力する所存です。よろしくお願い申し上げます。

■ トカッド イベック ミネ

今年度も補習校理事会に参加させていただくことになりました。昨年度に引き続き、財務委員、そしてやまなみ担当として携わってまいります。補習校では、SF校小学部4年生に進級した娘がお世話になり、毎週土曜日楽しく学校に通っています。理事として43年間守られてきた楽しく学べる環境作りに、微力ではあ



りますが頑張りたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

■ 松本 厚子

この度、理事を拝命いたしました。昨年度は、サンノゼ校保護者会役員として多くの保護者の皆さまに助けを頂きまして様々な行事を大成功に納め、子どもたちの楽しむ姿や輝く笑顔を見ることができました。



理事の立場となり若葉マークの本年度は試行錯誤の日々でしょうが、小学部6年生の長女と2年生の長男がこよなく愛する補習校のお役に立てますように微力ではございますが、一生懸命がんばりますので宜しくお願い申し上げます。

財務委員会よりお知らせ (柳原財務委員長)

保護者の皆さまには理事会が実施しておりますファンドレイジングにつきまして、日頃より多大なるご理解とご協力を頂戴しまして、誠にありがとうございます。皆さまからのご寄附は、子供達へのより円滑な教育提供のために充てられます。

現在、年間を通して実施しております『Sports Authority』と『Amazon.com』の詳細と、その他のファンドレイジングにつきましては、補習校ウェブサイト <http://www.sfjs.org> の【お知らせ】をご覧ください。

今後も理事会広報誌『やまなみ』や保護者会からの一斉メールを通して、随時皆さまにファンドレイジングのお知らせをして参りますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせは下記の理事会財務委員まで:

SF校 田中佐智子

sachiko.tanaka@bd.sfjs.org

SJ校 柳原智子

tomoko.yanagihara@bd.sfjs.org

事務局よりお知らせ

Emergency Information フォーム提出およびデータベース入力について

「Emergency Information」フォームは、日本語訳を参照の上、英語/ローマ字でご記入ください。緊急連絡先は、データベースの同項と同一内容で、優先順にご記入ください。これらの情報は、厳重かつ慎重に保管・取り扱いを行いますので、必要性をご

理解いただき、フォームを4月13日(土)に担任へ提出くださいますようお願いいたします。

データベースは本校ウェブサイトからアクセスできます。ユーザー名およびパスワードを紛失された方は事務局へご連絡ください。新入生のご家庭には近日中に郵送いたします。なお、新入生がいる場合でも、既に在学生のいるご家庭は今までのユーザー名とパスワードがそのまま使用できますので、新しいものは郵送されません。ログイン後、既に入力されている情報を再度ご確認ください。入力が必要な事項は次の通りです。

- 自宅住所・電話番号・携帯電話番号
- 保護者勤務先情報
- Eメールアドレス (保護者会からの連絡にも使用されますので、必ずご入力ください)
- 緊急連絡先情報
- 幼児・児童・生徒の健康保険情報
- 現地校情報
- 幼児・児童・生徒の身体上のことで知らせておくこと。

データベースへの入力・確認を4月10日(水)までをお願いいたします。緊急連絡、郵便物の発送、Eメールによる同報送信等はデータベースの情報に基づいて行われますので、入力漏れ/入力ミスのないようご注意ください。必要情報未入力/誤入力により生じた問題等には、補習校は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。なお、何らかの理由によりデータベースへの自己入力が不可能な方は、インフォメーション・フォームの提出が必要となりますので、事務局へご連絡ください。

誓約書について

4月6日、「学校生活のきまり」「学習の約束」「幼児・児童・生徒の義務及び違反行為について」と一緒に、「誓約書」を配布いたしました。子どもたちが楽しく仲良く日本語補習校の学校生活を続けていくためのものです。保護者の皆様とお子さまとでよくお読みいただき、「誓約書」に必要事項をご記入の上、4月13日(土)に担任へ提出くださいますようお願いいたします。

文部科学省派遣教員の着任

文部科学省派遣教員の市川貞男(いちかわさだお)校長先生が、4月1日付けで着任されました。

人事異動

- 退職 幼 SF アシスタント 高橋渉 3/31 付
- 退職 小 SJ 教員 ダムデレ邦代 3/31 付
- 退職 中高 SF 教員 高松信子 3/31 付
- 採用 幼 SF アシスタント 鈴木真那 4/1 付
- 採用 幼 SJ アシスタント キートン由美 4/1 付
- 採用 小 SF 教員 森佐喜子 4/1 付
- 採用 小 SJ 教員 長岡美和子 4/1 付
- 採用 小 SJ 教員 藤坂美和 4/1 付
- 採用 小 SJ 教員 独古充子 4/1 付
- 採用 小 SJ 教員 石黒伸枝 4/1 付
- 採用 小 SJ 教員 海田尚美 4/1 付
- 採用 中高 SJ 教員 ワッツ恵美 4/1 付
- 採用 中高 SJ 教員 森桂子 4/1 付
- 採用 中高 SJ 教員 山崎文子 4/1 付
- 幼 SJ → 小 SJ ハリソン千代子 4/1 付
- 幼小 SJ → 中高 SJ 有富由美子 4/1 付
- 幼小 SJ → 幼小 SF 牧野幸子 4/1 付
- 幼小 SJ → 中高 SF 高倉常二 4/1 付

4月～5月の行事予定

日付	サンフランシスコ校	サンノゼ校
4/6(土)	入学式・始業式	入学式・始業式
4/13(土)		
4/20(土)	避難訓練(全校)	避難訓練(全校)
4/27(土)	保育/授業参観・ 学級懇談会(幼小部)	
5/4(土)		授業参観・学級懇談会(小学部)
5/11(土)		保育参観・学級懇談会(幼稚部)
5/18(土)	授業参観・学級懇談会(中高部) 高等部進学説明会(中高部)	授業参観・学級懇談会(中高部) 高等部進学説明会(中高部)
5/25(土)		

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：唐橋良行

San Francisco Japanese School

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjs.org

学校 sfjs@sfjs.org

ウェブサイト：<http://sfjs.org>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2013 All rights reserved.